

【師岡小学校だよ】 ～きらり 笑顔あふれる もろおっこ～

もろおっこ

令和4年11月30日
12月号
横浜市立師岡小学校
校長 川村 智子

<http://www.educity.yokohama.jp/sch/es/morooka/>



鎌倉からの電話

校長 川村 智子

10月29日(土)は大勢の皆様のご協力のもと、50周年セレモニーを行うことができました。そして50周年行事として「宇宙ワークショップ」(全学年)「交通の視点からSDGsについて考える」(1,2年)「オリジナル人生ゲームを作るう」(3,4年)「未来に水を引き継ぐために」(5年)「環境変動について考える」(6年)、などの授業がPTA本部役員の皆様のご協力で現在実施または予定されています。子どもたちは普段の授業とは違った外部の専門家による学習を経験することができています。50周年の様々なイベントが「子どもたちの心に残るもの」になるとよいなと思っています。

さて、11月に入り様々な学年学級で校外学習に出かけています。先日11月22日(火)には6年生が鎌倉へ校外学習にでかけました。グループごとに学校から出発し、自分たちの計画のもと電車を乗り継いで寺社を見学し、学校に戻ってくるという計画です。子どもたちにとって学校からグループ行動することは初めての経験です。30名ほどの保護者や支援隊の皆様は駅やチェックポイントに立っていただき、安全を見守っていただきました。その見守りのお陰もあり、大きなトラブルもなく全員が自分たちの計画を実行し、無事に学校に到着することができました。校外学習中に、ある鎌倉のお寺の方から学校にお電話をいただきました。内容は「師岡小学校の子どもたちは(お寺に)来る時も帰る時もあいさつが立派だった。また見学時の態度も非常によかった。」というお褒めのお電話でした。その日鎌倉は紅葉シーズンで、大勢の小中高校生や大人の観光客が訪れていました。その大勢の中で印象に残るあいさつや見学態度をとることができたのです。日頃より校外に出る時に教師は子どもたちに「学校の外に出たら皆さんは師岡小学校の代表です。師岡小学校の子どもとして恥ずかしくない行動をしましょう。」と伝えます。そうやって育ててきた子どもたちが6年生になった時に、師岡小学校の代表として立派に振る舞うことができたことは職員にとってもうれしいことです。6年生のこの姿を師岡小の伝統として引き継いでいけるよう日々の指導を大切にしていきたいと思えます。

